平成28年度　青森県障害者技能競技大会

日本語ワープロ　競技課題

●競技種目及び競技条件

（１）競技種目

競技種目は、日本語ワープロソフトを使用し、業務に最低限必要とされる設問を実施します。

（２）競技時間

競技時間は､100分を限度とし、**競技時間は評価の対象にはなりません。**

（但し、事前の説明や機器の調子を見る時間は別途）

（３）競技の採点について

競技の採点は、データを保存したＵＳＢの内容で実施します。

（４）競技課題について

ア：競技課題は、和文、英文の２課題で構成されています。各課題の設問に従って解答してください。

イ：**各課題の解答は必ずＵＳＢに保存してください。**保存時の「ファイル名」は、各設問の指示に  
従ってください。なお、保存する時の「ファイル名」は、数値やアルファベットの半角・全角・大文字・小文字を  
問いません。

ウ：設問以外で指示のないものは、ソフト固有の既定値でよいものとします。

エ：禁則処理等の設定により、自動改行に伴い文字の位置が問題と異なっても差し支えはありません。

オ：機種・ワープロソフトの特性により、縦の罫線の位置が問題と異なっても差し支えはありません。

カ：罫線は、行中・行間のどちらを使用しても構いません。

キ：各設問において、全角・半角・大文字・小文字の別は、原稿どおりとしてください。

ク：文字の大きさ及び書体は、問題に指定のない限り、使用するソフト等の**標準**とします。

|  |
| --- |
| ※「標準」： Wordの場合は…… 10.5ポイントのMS明朝（日本語フォント）とCentury（英数字用フォント）の設定の ことをいいます。 |

◆Microsoft Wordは、米国Microsoft Corporationの米国及び他の国における登録商標です。  
文中では、™、®は明記しておりません。

※　英文に関する課題について

出典元（英文）：青森県企画政策部世界文化遺産登録推進室作成英文パンフレット

「－世界遺産登録をめざす－北海道・北東北の縄文遺跡群」の一部を引用。

（画像…ヒスイ大珠、縄文ポシェット＋クルミ、大型板状土偶、円筒土器）

：青森県教育庁文化財保護課　三内丸山遺跡保存活用推進室

（５）競技に必要とする技能について

競技種目＜和文＞

１：　文書書式の設定（ページ設定）

２：　文字入力

　　　　・縦書き、横書き

３：　文字書式の設定

　　　　・フォントの種類、フォントサイズ、太字、斜体、色指定、均等割付、

箇条書き、文字飾り、ルビ、ドロップキャップ

４：　段落書式の設定

　　　　・センタリング、右寄せ、左寄せ、インデント、段組み

５：　ワードアートの使い方

６：　クリップアートの使い方

７：　表の作成

　　　　・罫線

　　　　・表およびセルの書式設定

　　　　・線種、塗りつぶし、文字の網掛け、均等割付

　　　　・行・列・セルの操作

　　　　・表の変換

　　　　・表のスタイル変更

８：　図形の作成・挿入

　　　　・図形、画像ファイル、画像の切り抜き

　　　　・テキストボックスの使い方

９：　図形の書式設定

　　　　・図形の塗りつぶし、図形の枠線、図形の効果等

１０．図形の操作

　　　　・グループ化、回転等

１１．ブックマーク・ハイパーリンクの挿入

１２．背景（透かし）・ページ罫線

１３．ヘッダー、フッターの使い方

１４．ファイル操作

　　　　・新規作成、読み込み、保存

競技種目＜英文＞

１：　文書書式の設定（ページ設定）

２：　英文入力

３：　英字書式の設定

　　　　・フォントの種類、フォントサイズ、太字、斜体、色指定、配置の選択

４：　ページ罫線の追加

５：　ワードアートの使用

６：　図の挿入

●和文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、２８ＷＰ１とすること。なお、１行目に競技者の氏名を入力すること。

　※１　作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、【設問１】【設問２０】【設問２１】については表示しないものとする。

　　　　例　【設問２】　→　②

※２　設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成しなさい。

【設問１】　ページ設定をすること。

　　　　　　・Ａ４判縦長用紙

　　　　　　・上下左右の余白：20mm

　　　　　　・横書き

　　　　　　・文字数：50字

　　　　　　・行数：50行

【設問２】　任意の図形を挿入し、タイトル「マハラジャの紅茶」を入力後、書式の設定をすること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：テクスチャ→紙

　　　　　　・図形の枠線：実線/点線→実線、色→緑、太さ→2.25pt

　　　　　　・図形の効果：光彩→オリーブ、18pt光彩、アクセント3

　　　　　　・フォント：HG創英角ﾎﾟｯﾌﾟ体

　　　　　　・フォントスタイル：斜体

　　　　　　・フォントサイズ：20pt

　　　　　　・文字の配置：中央揃え

【設問３】　「ゴールデン紅茶」に書式の設定をすること。

　　　　　　・フォント：ＭＳ 明朝

　　　　　　・フォントスタイル：太字、文字の網かけ

　　　　　　・フォントの色：青

【設問４】　「インドの高級ダージリンティー」に書式の設定をすること。

　　　　　　・フォントスタイル：二重下線

【設問５】　「■旬で味わう３シーズンのダージリン」「■美味しいダージリンティーのいれ方（ジャンピング）」「≪マハラジャの紅茶とは≫」「＜インドと紅茶の歴史＞」「＜紅茶の種類＞」「＜インド人と紅茶＞」のサブタイトルに書式の設定をすること。

　　　　　　・フォント：HG丸ｺﾞｼｯｸM-PRO、太字

　　　　　　・フォントサイズ：12pt

　　　　　　・フォントの色：紫

【設問６】　「■旬で味わう３シーズンのダージリン」の下側に表を挿入し、入力後、書式の設定をすること。

　　　　　　・罫線：太線→外枠、１行目下側

点線→１列目２・５・８行目下側、２列目３・５・７行目右側

二重線→１０行目下側

　　　　　　・塗りつぶし：１行目→黄色

　　　　　　　　　　　　　１列目２～１０行目→アクア、アクセント5

　　　　　　・文字の配置：中央揃え→１行目

　　　　　　　　　　　　　両端揃え（中央）→２行目以降全て

【設問７】　「■美味しいダージリンティーのいれ方（ジャンピング）」の下側に「USB」→「和文」の中から「ポット」の図を挿入すること。

【設問８】　【設問７】で挿入した「ポット」の図の周りに図形を挿入すること。

　　　　　　※１　設定等の詳細については＜表１＞を参考にすること。また、同じ図形を複数個、挿入する場合は、コピー・貼り付け作業をするとよい。

　　　　　　※２　図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。

　　　　　　※３　全ての図形の挿入後、次の操作をしやすくするために図形のグループ化を行うとよい。

　　＜表1＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **詳細設定**  **箇所** | 「ポットは先に温めます」  「軟水を使います」 | 「お湯の温度は９５℃」  「ティースプーン山盛り（→改行して）１杯(3g)が１人分」  「お湯を注ぐのは（→改行して）  高い位置から」 | 「ジャンピングしやすい丸型ガラスポット」 | テキストボックスとポットを繋ぐ線 |
| **図形の種類** | テキストボックス  （2箇所） | テキストボックス（3箇所） | 上矢印吹き出し | 直線（3本） |
| **塗りつぶし** | 塗りつぶしなし | オレンジ、アクセント6、白＋基本色80％ | オリーブ、アクセント3、白＋基本色80％ |  |
| **枠線の色** | オリーブ、アクセント3、黒＋基本色25％ | オリーブ、アクセント3、黒＋基本色25％ | 濃い青、テキスト2 | オリーブ、アクセント3、黒＋基本色25％ |
| **枠線の太さ** | 2.25pt | 0.25pt | 2.25pt | 0.25pt |
| **フォント** | ＭＳ 明朝 | ＭＳ 明朝 | HGP創英角ﾎﾟｯﾌﾟ体 |  |
| **フォントの色** | 黒、テキスト1 | 黒、テキスト1 | 黒、テキスト1、白＋基本色25％ |  |
| **フォント**  **サイズ** | 9pt | 9pt | 14pt |  |
| **文字の配置** | 全て中央揃え | | |  |

【設問９】　【設問８】で挿入した図形の右側に、参考例（別紙）のような図形を挿入すること。

　　　　　　※１　設定等の詳細については＜表２＞＜表３＞を参考にすること。また、同じ図形を複数個、挿入する場合は、コピー・貼り付け作業をするとよい。

　　　　　　※２　図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。

　　　　　　※３　全ての図形の挿入後、次の操作をしやすくするために図形のグループ化を行うとよい。

　　＜表２＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **詳細設定**  **箇所** | ブロック矢印 | ブロック矢印 | 基本図形 |
| **図形の種類** | 下矢印 | 左カーブ矢印（2箇所） | メモ |
| **塗りつぶし** | 赤 | 青、アクセント1 | 塗りつぶしなし |
| **枠線の色** | 線なし | 濃い青、テキスト2 | 濃い青、テキスト2 |

　　＜表３＞

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **詳細設定**  **箇所** | 「お湯を沸かす」  「お湯を注ぐ」 | 「茶葉を入れる」 | 「蒸らす」 | 「完成！」 | 「沸とう直前に火を止める」  「必ず、お湯は後から注ぐ！」  「カバー又は厚手のハンカチなどをかける」  「蒸らし時間は正確に測る！」 |
| **図形の種類** | テキスト  ボックス  （2箇所） | テキストボックス | | ブローチ | テキストボックス（4箇所） |
| **塗りつぶし** | アクア、  アクセント5、白＋基本色80％ | オレンジ、アクセント6、白＋基本色40％ | オリーブ、アクセント3、白＋基本色60％ | 赤、アクセント2、白＋基本色80％ | 塗りつぶしなし |
| **枠線の色** | 濃い青、テキスト2 | オレンジ、アクセント6、黒＋基本色50％ | 緑 | 赤、アクセント2 | 線なし |
| **枠線の太さ** | 1.5pt | 1.5pt | 1.5pt | 2.25pt |  |
| **フォント** | ＭＳ 明朝 | ＭＳ 明朝 | ＭＳ 明朝 | ＭＳ 明朝 | ＭＳ 明朝 |
| **フォントの色** | 黒、  テキスト1 | 黒、  テキスト1 | 黒、  テキスト1 | 濃い赤 | 黒、  テキスト1 |
| **フォント**  **サイズ** | 10.5pt | 10.5pt | 10.5pt | 11pt  太字 | 9pt |
| **文字の配置** | 中央揃え | | | | 左揃え |

【設問１０】「≪マハラジャの紅茶とは≫」の下・左側に任意の図形を挿入し、入力後、書式の設定をすること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：白、背景1

　　　　　　・図形の枠線：実線/点線→実線、色→黒、テキスト1、線の太さ：0.5pt

　　　　　　・図形の効果：影→外側→オフセット（斜め左上）

　　　　　　・フォント：ＭＳ ゴシック

　　　　　　・フォントサイズ：9pt

　　　　　　・フォントの色：黒、テキスト1

【設問１１】「≪マハラジャの紅茶とは≫」の下・右側に任意の図形を挿入し、入力後、書式の設定をすること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：テクスチャ→キャンバス

　　　　　　・図形の枠線：実線/点線→実線、色→黒、テキスト1、線の太さ：0.5pt

　　　　　　・文字列の方向：縦書き

　　　　　　・フォント：HG丸ｺﾞｼｯｸM-PRO

　　　　　　・フォントサイズ：9pt

　　　　　　・フォントの色：黒、テキスト1

【設問１２】任意の図形を挿入し、タイトル「インド紅茶をご存じですか？」を入力後、書式の設定をすること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：オレンジ

　　　　　　・図形の枠線：実線/点線→実線、色→オレンジ、アクセント6、黒＋基本色25％、太さ→2.25pt

　　　　　　・フォント：HG丸ｺﾞｼｯｸM-PRO

　　　　　　・フォントスタイル：太字

　　　　　　・フォントサイズ：20pt

　　　　　　・文字の配置：中央揃え

【設問１３】「USB」→「和文」の中から、ファイル名「インドと紅茶の歴史」（テキストファイル）を読み込み、2段組みにして、中央に縦線を入れること。また、「◎アッサム種の発見」の前に段区切りを設定すること。

【設問１４】「◎植民地としての背景」「◎アッサム種の発見」「◆ダージリン」「★アッサム」「★ドアーズ」「★ニルギリ」「★庶民の飲物「チャイ」」「★高級な「英国式紅茶」」「★ゴールデン紅茶★」のサブタイトルに書式の設定をすること。

　　　　　　・フォント：ＭＳ ゴシック

　　　　　　・フォントスタイル：太字、一重下線

　　　　　　・フォントサイズ：11pt

　　　　　　・フォントの色：緑

【設問１５】「＜紅茶の種類＞」の下・左側に任意の図形を挿入し、図形内に図ファイルを貼り付けること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：緑

　　　　　　・図形の枠線：線なし

　　　　　　・図形の文字列の折り返し：配置→文字列の折り返し→四角

　　　　　　図形内に「USB」→「和文」の中から「インド国旗」の図ファイルを貼り付ける。

　　　　　　・図の文字列の折り返し：配置→文字列の折り返し→四角

　　　　　　・図の配置：配置→前面へ移動→最前面へ移動

【設問１６】「★庶民の飲物「チャイ」」の右側に任意の図形を挿入し、図形内に図ファイルを貼り付けること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：オレンジ、アクセント6、黒＋基本色25％

　　　　　　・図形の枠線：線なし

　　　　　　・図形の文字列の折り返し：配置→文字列の折り返し→四角

　　　　　　図形内に「USB」→「和文」の中から「チャイ」の図ファイルを貼り付ける。

　　　　　　・図の文字列の折り返し：配置→文字列の折り返し→四角

　　　　　　・図の配置：配置→前面へ移動→最前面へ移動

【設問１７】「★ゴールデン紅茶★」の下・右側に任意の図形を挿入し、図形内に図ファイルを貼り付けること。

　　　　　　・図形の塗りつぶし：テクスチャ→くるみ

　　　　　　・図形の枠線：線なし

　　　　　　・図形の文字列の折り返し：配置→文字列の折り返し→四角

　　　　　　図形内に「USB」→「和文」の中から「GoldenTEA」の図ファイルを貼り付ける。

　　　　　　・図の文字列の折り返し：配置→文字列の折り返し→四角

　　　　　　・図の配置：配置→前面へ移動→最前面へ移動

【設問１８】「★ゴールデン紅茶★」の下・左側に任意の図形を挿入し、図形内には図ファイルを貼り付け、地図を作成すること。

　　　　　　※１　フォント：ＭＳ Ｐゴシック

　　　　　　　　　フォントの色：白、背景1

　　　　　　　　　（ただし、「国道１０号線」は黒、テキスト1、「錦　川」は濃い青）

　　　　　　　　　フォントサイズ：10.5、

　　　　　　※２　文字の配置：縦位置→上下中央揃え、横位置→中央揃え

　　　　　　※３　図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。

　　　　　　・図形（四角形）の塗りつぶし：テクスチャ→新聞紙

　　　　　　・図形（四角形）の枠線：実線/点線→実線、色→薄い緑、太さ→6pt

　　　　　　・道路（垂直2本）の図形の枠線：実線/点線→実線、色→濃い赤、太さ→15pt

　　　　　　・道路（水平2本）の図形の枠線：実線/点線→実線、色→濃い赤、太さ→12pt

　　　　　　・線路の図形の枠線：実線/点線→破線、色→白、背景1、線の太さ→3pt

　　　　　　・線路（背後）の図形の枠線：実線/点線→実線、色→白、背景1、黒＋基本色50％、

線の太さ→17pt

　　　　　　・「錦　川」の図形：図形の塗りつぶし→アクア、アクセント5、図形の枠線→枠線なし

　　　　　　・「緑ヶ丘国立公園」の図形：塗りつぶし→緑、枠線の色→枠線なし

　　　　　　・「MAPLEBOOKs」「KOBAN」「GS」「HAPSHOP」の図形（4箇所）：塗りつぶし→白、背景1、黒＋基本色50％、枠線の色→濃い青、線の太さ→0.5p

　　　　　　・「国道１０号線」の図形：塗りつぶし→：塗りつぶしなし、枠線の色→枠線なし

　　　　　　地図内に「USB」→「和文」の中から「ゴールデン紅茶」の図を挿入すること。

　　　　　　・図の文字列の折り返し：文字列の折り返し→四角

　　　　　　・図の配置：配置→前面へ移動→最前面へ移動

【設問１９】「丘陵」にルビをふること。

【設問２０】透かしを挿入すること。

※　作成例の各ページ背面に表示されている文字を参考にすること。

　　　　　　・テキスト：ゴールデン紅茶

　　　　　　・フォント：HG丸ゴシックM-PRO

　　　　　　・サイズ：自動

　　　　　　・色：赤、アクセント2、白＋基本色40％、半透明にする→チェックを入れる

　　　　　　　レイアウト：対角線上

【設問２１】ページ番号を入れること。

位置：下からのフッター位置→5mm

●英文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、２８ＷＰ２とすること。なお、１行目に競技者の氏名を入力すること。

　※１　作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、【設問１】については表示しないものとする。

　　　　例　【設問２】　→　②

※２　設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成しなさい。

【設問１】　ページ設定をすること。

　　　　　　・Ａ４判縦長用紙

　　　　　　・上下左右の余白：30mm

　　　　　　・横書き

　　　　　　・文字数：40字

　　　　　　・行数：44行

【設問２】　ページ罫線を引くこと。

　　　　　　・色：赤、アクセント2

　　　　　　・線の太さ：4.5pt

【設問３】　ワードアートを挿入すること。

　　　　　　・フォント：Arial

　　　　　　・フォントの色：オレンジ、アクセント6、黒＋基本色25％

　　　　　　・フォントサイズ：48

　　　　　　・文字の輪郭：線なし

　　　　　　・文字の効果：光彩→オレンジ、11pt光彩、アクセント6

　　　　　　・文字の効果：面取り→クールスラント

　　　　　　・文字の効果：変形→下凹レンズ

【設問４】　「Jomon culture」「Seeking World Heritage Inscription」のサブタイトルに書式の設定をすること。

　　　　　　・フォント：Arial Unicode MS、太字

　　　　　　・フォントサイズ：14pt

　　　　　　・フォントの色：濃い赤

【設問５】　「USB」→「英文」の中から、「縄文ポシェット」の絵を挿入すること。

【設問６】　「USB」→「英文」の中から、「ヒスイ大珠」の絵を挿入すること。

【設問７】　「USB」→「英文」の中から、「大型板状土偶」の絵を挿入すること。

【設問８】　「USB」→「英文」の中から、「円筒土器」の絵を挿入すること。